

奈良県の労働市場の動き（平成29年1月分）

- 有効求人倍率（季節調整値）は、1.22倍で、前月より0.02ポイントの低下となりました。
前年同月比では、0.12ポイント上回りました。
- 全国は1.43倍で、奈良県は0.21ポイント下回りました。
- 近畿ブロックは1.34倍で、奈良県は0.12ポイント下回りました。
- 有効求人人数（季節調整値）は、23,486人、前年同月比で6.8%の増加となりました。
前年同月比では、21か月連続の増加となりました。
- 有効求職者数（季節調整値）は、19,326人、前年同月比で3.7%の減少となりました。
前年同月比では、67か月連続で減少となりました。
- 新規求人倍率（季節調整値）は1.91倍でした。
前月より0.06ポイント上回りました。
- 新規求人人数（季節調整値）は、8,377人、前年同月比で4.3%の増加となりました。
前年同月比で、7か月連続で増加となりました。

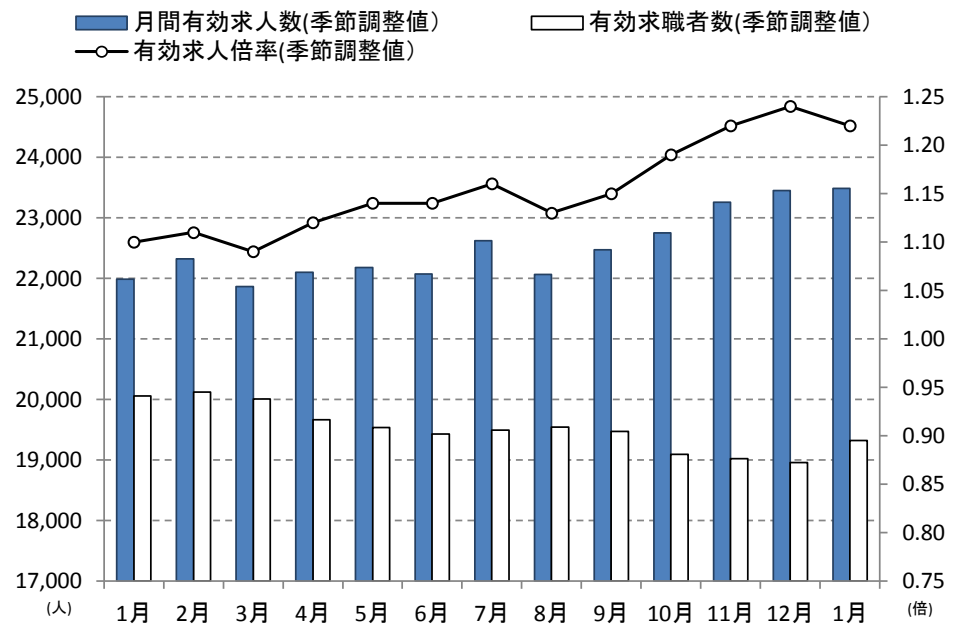
主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「運輸業、郵便業」、「医療福祉」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「サービス業（他に分類されないもの）」で増加し、「製造業」で減少しました。

建設業（前年同月比5.1%増）、
製造業（同6.3%減）、
運輸業、郵便業（同47.3%増）、
卸売業、小売業（同1.8%増）、
宿泊業、飲食サービス業（同1.1%増）、
医療、福祉（同15.8%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同14.0%増）

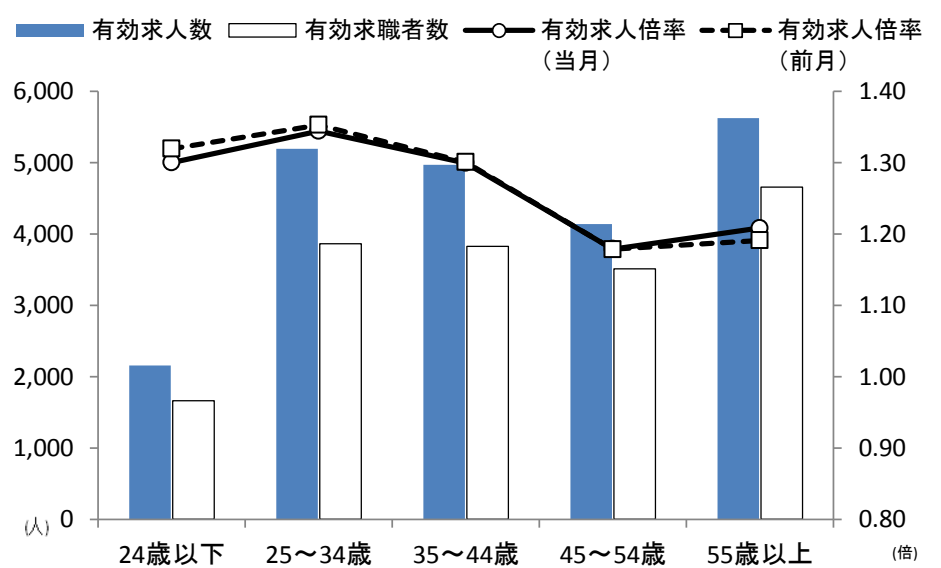
- 新規求人人数（原数値）のうちパート求人は4,339人でした。
パート求人の比率は47.8%で、比率は前月に比して1.5ポイント上昇しました。
- 新規求職者（季節調整値）は、4,396人で、前年同月比で2.8%の減少となりました。
前月に比べて4.4%減少しました。
- 雇用保険受給資格決定件数は1,161件でした。
前年同月比で4.9%の減少となりました。
- 雇用保険受給者実人員は3,856人でした。
前年同月比で21.3%の減少となりました。

（注）求人倍率（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、平成28年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

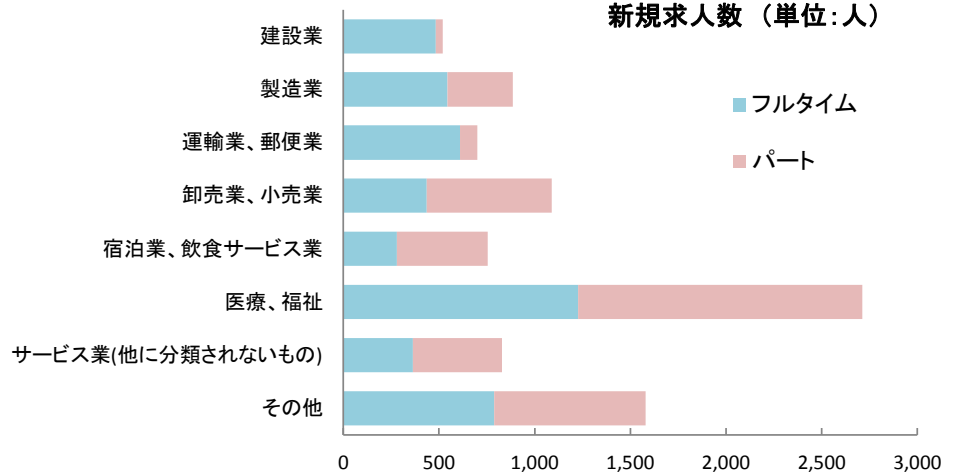
月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）



新規求人人数（単位：人）



新規求人の産業別割合

